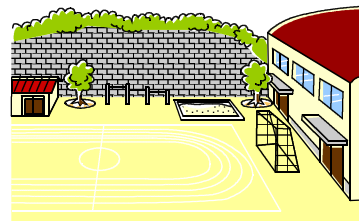


進路だより『COMPASS』

郡山市立小原田中学校
令和2年10月23日
第5号 文責：箭内直行

2021年度県立高全日制募集定員

2021年度の県立高全日制の募集定員は計1万2670人で、今春より560人少なくなったそうです。少子化などの影響を踏まえ、全県で10校の計10学級が減らされています。主な高校の募集定員を以下に載せておきましたので、ご覧ください。



学校名	学科	2021年度 定員	2020年度 定員	学校名	学科	2021年度 定員	2020年度 定員
二本松工	機シ	40	40	郡 山	普通	200	240
	情シ	40	40		英語	40	40
	都シ	40	40	あさか開成	国科	160	200
本 宮	普通	80	80	須賀川桐陽	普通	200	200
	情会	40	80		数理	40	40
安 積	普通	280	280	清陵情報	情電	40	40
安積黎明	普通	280	280		電機	80	80
郡山東	普通	240	280		情処	80	80
	流経	120	120		情会	40	40
	会計	80	80	岩瀬農業	ヒュ	40	40
郡山商	情処	80	80		生生	40	40
	機械	80	80		園科	40	40
郡山北工	電気	40	40		環工	40	40
	電子	40	40		食科	40	40
	情技	40	40		アグ	40	40
	建築	40	40	田 村	普通	160	160
	化工	40	40		体育	40	40

学校名	学科	2021年度 定員	2020年度 定員
郡山萌世	普通・昼	120	120
	普通・夜	40	40

右に主な県立高定時制、下に主な私立高校の募集定員(2021年度)を載せておきました。どちらも前年度と同数になります。



学校名	学科	2021年度 定員	2020年度 定員	学校名	学科	2021年度 定員	2020年度 定員
聖光学院	普通	100	100	帝京安積	普通	175	175
	(進学)	(80)	(80)		ビ総	175	175
	(福祉)	(20)	(20)	日大東北	普通	450	450
郡山女大 附 属	普通	90	90	尚 志	普通	310	310
	音楽	15	15		情総	100	100
	美術	20	20	学法石川	普通	260	260
	食物	35	35				

高校の授業料等はいくらにかかるのか？

1 入学金・授業料(主な私立高校・専修学校・通信制)

種 別	入 学 金	年間授業料	そ の 他 の 教 育 費
県立高校	5,650円	118,800円(月9,900円)	PTA会費、後援会費、生徒会費、教材費等
日大東北	165,000円	396,000円(月33,000円)	施設設備費、生徒会費、後援会費等で約200,000円
帝京安積	150,000円	342,000円(月28,500円)	入学時の諸納金70,000円、他
尚 志	140,000円	392,400円(月32,700円)	教育充実費80,000円、生徒会費・後援会費等で46,800円、他
郡大附属	150,000円	390,000円(月32,500円)	入学時納付金57,500円、諸経費約30,000円、他
FSG高等部	110,000円	700,000円(約月58,333円)	教科書、実習費等約170,000円～190,000円(毎年6月納入)、他
郡山学院	100,000円	440,000円(約月36,667円)	諸費用72,800円、他
星 槎 (通信制)	20,000円	375,000円(月31,250円)	施設設備費50,000円、体験活動費140,000円～220,000円、 宿泊研修費80,000円、諸経費40,000円(教科書代含む)

※国の「高等学校等就学支援制度」があり、所得に応じた減免・給付があります。年収がおおよそ590万円～910万円の場合は月額9,900円が支給され、県立の授業料分がかからないこととなります。年収がおおよそ590万円未満世帯の上限額は、月額33,000円までとなっているので、私立の授業料分がかからないこととなります。ただし、この手続きは高校入学後になります。よって最初は上記の経費を準備しないといけませんので、注意してください。

2 その他の教育費

- (1) PTA会費、生徒会費、後援会費等が徴収されるところが多い。
- (2) 私立高校等では、施設設備費、教育充実費等が徴収されるところが多い。
- (3) 入学時に制服代が10万～15万円、教科書代が2.5万～3万円ほどかかることが多い。
- (4) 修学旅行積立費などもかかります。

進路選択にあたって(高校進学の場合)

1 第1志望が、県立なのか私立なのか？

- (1) 第1志望が私立高校の場合、『専願(単願)』で受験する。推薦専願の出願基準を満たしている時は「推薦専願」、満たしていない時には「一般専願」となります。
- (2) 第1志望が県立高校の場合、県立のみを受験するのか、私立を併願するのかを決めます。
- (3) 第1志望が県立高校で、私立も受験する場合、『併願』で受験する。推薦併願の出願基準を満たしている時は「推薦併願」、満たしていない時は「一般併願」となります。

2 第2志望が県立なのか私立なのか？

- (1) 第1、第2希望ともに県立高校の場合、最終的にどこを受験するのかについては、3年の教育相談後の11月末には、受験校を決定するようになっていきます。
- (2) 第2志望が私立高校の場合、私立の『併願』を「推薦」か「一般」のどちらで受験するかを決めます。推薦併願の出願基準を満たしている時は「推薦併願」、満たしていない時は「一般併願」となります。

3 県立高校は、特色選抜なのか一般選抜なのか？

- (1) 「特色選抜」で受験する場合、「一般選抜」も志願するかどうかを決めます。選抜方法として、「特色選抜」で不合格の場合、「一般選抜」でもう一度可否の判定をします。
- (2) 「特色選抜」には、第二志望は認められません。
- (3) 「一般選抜」では、第二志望の学科を志願することもできます。